

お 知 ら せ

平成 29 年 8 月 9 日
東北電力株式会社

秋田火力発電所 3 号機 ボイラー内配管からの蒸気漏えいについて

当社秋田火力発電所 3 号機（秋田県秋田市、定格出力 35 万 kW）は、出力約 28 万 kW で運転中のところ、ボイラー内部より蒸気漏えいの兆候が認められ、8 月 7 日 20 時 45 分に運転を停止いたしました。

その後、設備の点検を実施したところ、ボイラー内部の配管※に損傷が確認され、復旧に時間を要することが判明いたしました。今後、修理方法を検討のうえ、復旧作業を進めてまいります。

なお、当面の電力需給については、必要な供給力を確保できる見通しです。

※タービンに送る蒸気を高温に加熱するための配管（過熱器管）

【秋田火力発電所の概要】

●所在地：秋田県秋田市飯島字古道下川端 2 1 7 - 6

	出力（kW）	燃料	運転開始年月
2 号機	350,000	重原油	昭和 47 年 2 月
3 号機	350,000	重原油	昭和 49 年 11 月
4 号機	600,000	重原油	昭和 55 年 7 月
5 号機	333,000	軽油	平成 24 年 6 月

（別紙）秋田火力発電所 3 号機 概略図

以 上